# 特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名				
32	奄美市 価書	健康増進事業の実施に関する事務	基礎項目評		

#### 個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

奄美市は、健康増進事業の実施に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

#### 評価実施機関名

奄美市長

#### 公表日

令和3年12月3日

# I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを	を取り扱う事務					
①事務の名称	健康増進事業の実施に関する事務					
②事務の概要	健康増進法に基づき、各種検診の対象者の管理、対象者への受診券の送付、各種検診の実施、対象: への勧奨、受診結果の管理、統計処理の管理を行う。また、マイナポータルを利用して自らの保険医療情報を確認することができる。 ・健康手帳の交付(健康増進法第17条) ・歯周病検診、肝炎ウイルス検診、がん検診、骨粗鬆症検診(健康増進法第第19条の2) ・健康増進事業の実施に関する情報の提供の求め(健康増進法第19条の4)					
③システムの名称	健康管理システム、団体内統合宛名システム、中間サーバ、マイナポータル					
2. 特定個人情報ファイル名	<b>B</b>					
健診対象者ファイル、宛名情報	iファイル					
3. 個人番号の利用						
法令上の根拠	1. 番号法 ・第9条第1項 ・別表第一の76の項 2. 番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令 ・第54条					
4. 情報提供ネットワークシ						
①実施の有無	<選択肢> 「実施する」					
②法令上の根拠	(情報提供の根拠) ・番号法第19条第8号 別表第二 102の2の項 ・番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第50条 (情報照会の根拠) ・番号法第19条第8号 別表第二 102の2の項 ・番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第50条					
5. 評価実施機関における	担当部署					
①部署	保健福祉部健康増進課					
②所属長の役職名	健康増進課長					
6. 他の評価実施機関						
_						
7. 特定個人情報の開示・	訂正・利用停止請求					
請求先	奄美市情報公開・個人情報保護担当 894-8555 鹿児島県奄美市名瀬幸町25番8号 問合せ先電話番号 0997-52-1111					
8. 特定個人情報ファイルの	の取扱いに関する問合せ					
連絡先	奄美市情報公開・個人情報保護担当 894-8555 鹿児島県奄美市名瀬幸町25番8号 問合せ先電話番号 0997-52-1111					

#### Ⅱ しきい値判断項目

	- 0C   E   13A   XA							
1. 対象人	1. 対象人数							
評価対象の事務の対象人数は何人か		[ 1万人以上10万人未満 ]			<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上			
いつ時点の計数か		令和	3年9月10日 時点					
2. 取扱者	<u></u> 数							
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か		[	500人未満	]	<選択肢> 1) 500人以上	2) 500人未満		
	いつ時点の計数か		3年9月10日 時点					
3. 重大事	3. 重大事故							
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人 情報に関する重大事故が発生したか		[	発生なし	]	<選択肢> 1) 発生あり	2) 発生なし		

# Ⅲ しきい値判断結果

しきい値判断結果<br/>基礎項目評価の実施が義務付けられる

# Ⅳ リスク対策

1. 提出する特定個人情報	保護評価書の種類		
[ 基礎	項目評価書		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書
2)又は3)を選択した評価実施 されている。	<b>を機関については、それぞれ</b> 重	直点項目評価書又は全	項目評価書において、リスク対策の詳細が記載
2. 特定個人情報の入手(付	青報提供ネットワークシステ	ムを通じた入手を除	₹⟨。)
目的外の入手が行われるリ スクへの対策は十分か	[ 十分である	]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用			
目的を超えた紐付け、事務に 必要のない情報との紐付けが 行われるリスクへの対策は十 分か	[ 十分である	]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[ 十分である	]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの	り取扱いの委託		[ ]委託しない
委託先における不正な使用 等のリスクへの対策は十分か	[  十分である	]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転	k(委託や情報提供ネットワーク	ウシステムを通じた提供	
不正な提供・移転が行われる リスクへの対策は十分か	[	]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシ	ステムとの接続	[ ]接	接続しない(入手) [ ]接続しない(提供)
目的外の入手が行われるリ スクへの対策は十分か	[ 十分である	]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスク への対策は十分か	[ 十分である	]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
7. 特定個人情報の保管・ジ	肖去		
特定個人情報の漏えい・滅 失・毀損リスクへの対策は十 分か	[ 十分である	1	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 監査			
実施の有無	[〇] 自己点検	[ ] 内部監査	[ ] 外部監査
9. 従業者に対する教育・啓	<b>养</b>		
従業者に対する教育・啓発	[ 十分に行っている	]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない

# 変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成28年5月25日	評価実施機関における担当部 署所属長	大郷 哲也	吉 郁也	事後	人事異動
平成29年6月8日	II しきい値判断項目 1.対象人数 いつ時点の計数か	平成28年5月25日時点	平成29年6月8日時点	事後	
平成29年6月8日	II しきい値判断項目 2.取扱者数 いつ時点の計数か	平成28年5月25日時点	平成29年6月8日時点	事後	
平成30年5月31日	II しきい値判断項目 1.対象人数 いつ時点の計数か	平成29年6月8日時点	平成30年5月31日時点	事後	
平成30年5月31日	II しきい値判断項目 2.取扱者数 いつ時点の計数か	平成29年6月8日時点	平成30年5月31日時点	事後	
	IV リスク対策 1. 提出する特定個人情報 保護評価書の種類	-	基礎項目評価書	事後	様式変更に対応

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和1年5月31日	IV リスク対策 2. 特定個人情報の入手 (情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。) 目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	_	十分である	事後	様式変更に対応
令和1年5月31日	IV リスク対策 3. 特定個人情報の使用 目的を超えた紐付け、事務に 必要のない情報との紐付けが 行われるリスクへの対策は十 分か	_	十分である	事後	様式変更に対応
令和1年5月31日	IV リスク対策 3. 特定個人情報の使用 権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	-	十分である	事後	様式変更に対応
	IV リスク対策 4. 特定個人情報ファイルの 取扱いの委託 委託先における不正な使用 等のリスクへの対策は十分か	_	[〇]委託しない	事後	様式変更に対応
	IV リスク対策 5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	-	[〇]提供・移転しない	事後	様式変更に対応

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
	IV リスク対策 6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	_	[〇]接続しない(入手)	事後	様式変更に対応
	IV リスク対策 6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か		[〇]接続しない(提供)	事後	様式変更に対応
令和1年5月31日	IV リスク対策 7. 特定個人情報の保管・消去 特定個人情報の漏えい・滅 失・毀損リスクへの対策は十分か	-	十分である	事後	様式変更に対応
令和1年5月31日	IV リスク対策 8. 監査 実施の有無	-	[〇]自己点検	事後	様式変更に対応
令和1年5月31日	IV リスク対策 9. 従業者に対する教育・啓発 従業者に対する教育・啓発		十分に行っている	事後	様式変更に対応
令和1年5月31日	II しきい値判断項目 1. 対象人数 評価対象の事務の対象人数 は何人か いつ時点の計数か	平成30年5月31日 時点	令和1年5月31日 時点	事後	

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和1年5月31日	II しきい値判断項目 2. 取扱者数 特定個人情報ファイル取扱 者数は500人以上か いつ時点の計数か	平成30年5月31日 時点	令和1年5月31日 時点	事後	
令和1年5月31日	I 関連情報 5. 評価実施機関における担 当部署 ②所属長の役職名	健康増進課長 吉 郁也	健康増進課長	事後	様式変更に対応
令和1年11月15日	II しきい値判断項目 1. 対象人数 評価対象の事務の対象人数 は何人か いつ時点の計数か	令和1年5月31日 時点	令和1年11月15日 時点	事後	
令和1年11月15日	II しきい値判断項目 2. 取扱者数 特定個人情報ファイル取扱 者数は500人以上か いつ時点の計数か	令和1年5月31日 時点	令和1年11月15日 時点	事後	
令和2年9月7日	II しきい値判断項目 1.対象人数 評価対象の事務の対象人数 は何人か いつ時点の計数か	令和1年11月15日 時点	令和2年9月7日 時点	事後	
令和2年9月7日	II しきい値判断項目 2. 取扱者数 特定個人情報ファイル取扱 者数は500人以上か いつ時点の計数か	令和1年11月15日 時点	令和2年9月7日 時点	事後	
令和3年9月10日	Ⅱ しきい値判断項目 1. 対象人数 評価対象の事務の対象人数 は何人か いつ時点の計数か	令和2年9月7日 時点	令和3年9月10日 時点	事後	

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和3年9月10日	Ⅱ しきい値判断項目 2. 取扱者数 特定個人情報ファイル取扱 者数は500人以上か いつ時点の計数か	令和2年9月7日 時点	令和3年9月10日 時点	事後	
令和3年12月3日	1.特定個人情報を取り扱う事 務 ②事務の概要	健康増進法の規定に基づき、成人検診情報の管理、統計報告資料作成、データ分析の処理を行う。 特定個人情報ファイルは、以下の場合に使用する。 ①健康増進法による健康増進事業の実施対象者把握	て自らの保険医療情報を確認することができ	事前	
令和3年12月3日	1.特定個人情報を取り扱う事 務 ③システムの名称	健康管理システム、団体内統合宛名システム、中間サーバ	健康管理システム、団体内統合宛名システム、 中間サーバ、マイナポータル	事前	
令和3年12月3日	4.情報提供ネットワークシステムによる情報連携 ①実施の有無	〔 未定 〕	〔 実施する 〕	事前	
令和3年12月3日	4.情報提供ネットワークシステムによる情報連携 ②法令上の根拠		(情報提供の根拠) ・番号法第19条第8号 別表第二 102の2の項 ・番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第50条(情報照会の根拠) ・番号法第19条第8号 別表第二 102の2の項 ・番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第50条	事前	

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和3年12月3日	IVリスク対策 4.特定個人情報ファイルの取扱いの委託 委託先における不正な使用 等のリスクへの対策は十分か	[O]委託しない [ ]	[ ]委託しない [十分である]	事前	
	IVリスク対策 6.情報提供ネットワークシステムとの接続 目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か 不正な提供が行われるリスへの対策は十分か	[O]接続しない(入手) [O]接続しない(提供) [ ] [ ]	[ ]接続しない(入手) [ ]接続しない(提供) [十分である] [十分である]	事前	